

## 事例 11：鶏ささみの変色

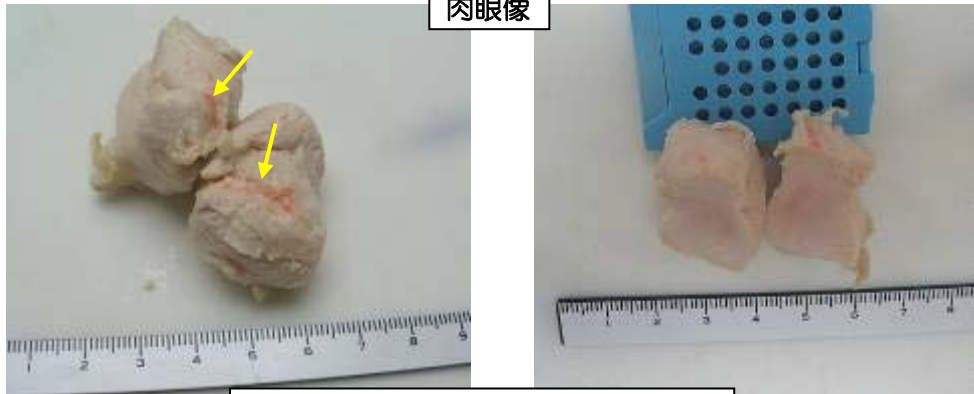
品名：鶏肉（ささみ）の水煮

苦情概要：鶏肉（ささみ）を水煮したところ、表面に朱色の帯状の線が浮かび上がってきた。

検査方法：肉眼および実体顕微鏡による観察。

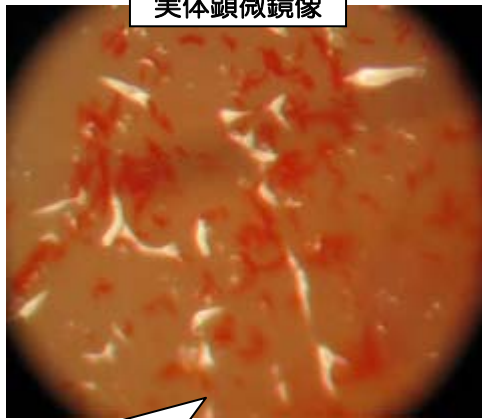
ホルマリン固定後、組織標本を作製し顕微鏡で観察。

肉眼像



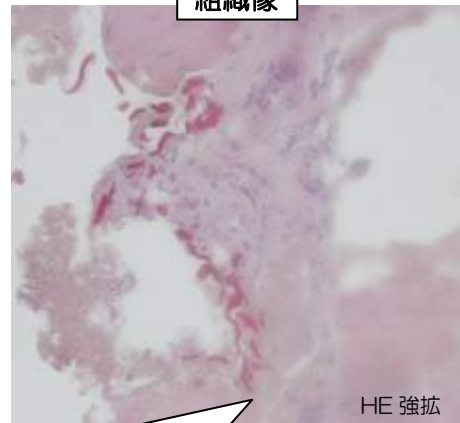
鶏肉の表面部分にのみ朱色物質を認め、内部にはみられない。

実体顕微鏡像



大小不同、不定形の朱色物質を認める。

組織像



表面部分にのみ朱色物質を認め、不定形・無構造を呈す。

検査結果：苦情品について、朱色物質は肉の表面部のみが付着しており、その形態と色調等から生体由来物ではなく人工物が付着したものだと考えられる。（加熱前の状態を確認しておらず、どの段階で付着したかは不明。）